松風 Shouhu しょうふう

2021.春号
(No.238)万成病院院外広報誌

CONTENTS もくじ

p2. 「物忘れ看護相談窓口」始まります
生活支援相談室・地域連携室のご紹介
p3. 健康レシピ『春野菜のカレーうどん』
p4. Let's Rehabilitation
“地域交流カフェこだま”
“杜の茶屋”再開します!!
p5. ねっとわーく
「岡山リハビリテーションホーム」
p6. ねっとわーく
「多機能型事業所 ひまわり」
p7. ねっとわーく
「社会福祉法人 松風会 ケアハウス サンライフ・カドタ」
p8. インフォメーション

【理　念】

私達は、地域の皆さまの保健、医療、福祉の向上に貢献します。
私達は患者さまに公正な医療を提供します。
私達は患者さまに説明し、同意による医療を行ないます。
私達は患者さまのプライバシーを尊重します。
私達はより良い医療のために職員の教育、研修の充実、環境の向上に努めます。

【基本方針】

教育研修の充実、地域との連携を強化し、
患者さまが安全で安心できる温かい医療サービスを提供します。

コロナ終息を願って…　工藤友佳里さんの切り絵作品

特定医療法人
万成病院

「物忘れ看護相談窓口」始まります

認知症看護認定看護師
熊田　京義

初めまして、認知症看護認定看護師の熊田です。私は、看護師として今まで多くの認知症の人やそのご家族との出会いを経験してきました。認知症という病気がもたらす症状は様々で、一人として同じということはありません。その為、とても奥が深く、そして難しいと感じています。しかし、出会った方々から教わり学んだことは、認知症の人の看護を行う上で私の大きな力となっています。

認知症を取り巻く環境は日々変化しています。認知症の人や支援する人々が笑顔であふれる社会をつくるためには人との繋がりがとても大切です。

万成病院では、2016年から地域交流カフェ「こだま」、2019年からは認知症カフェ「杜の茶屋」を開催し、入院や外来治療だけでなく、地域に根差した取り組みとして、相談や啓発、人とのつながりの場としての活動を行っています。そして、2021年4月から、これらの取り組みに加え、認知症看護認定看護師による「物忘れ看護相談窓口」を開設します。認知症に関する悩みや不安など、些細なことでも寄り添い、その人にとってよりよい生活が送れるよう、ともに考えていける窓口を目指しています。

【ご本人】
- 周りに迷惑をかけてないか心配…
- 前は出来ていたのに…
- これからどうなっていくの？　など

【ご家族】
- どう関わっていけばいいかわからない…
- ただ介護しているだけなのに怒られる…
- 誰にも助けてもらえない
- 自分の時間がとれない　など

日常生活の困りごとを一緒に考えていきませんか？お気軽にご相談ください。

物忘れ看護相談窓口	面談による相談（要予約） 日時：第１火曜日　9：00～16：00　／　第３土曜日　9：00～16：00 場所：万成病院西　古民家（こだまの杜）

生活支援相談室・地域連携室のご紹介

入院すると病気の治療以外に入院費のこと、家庭のこと、退院した後のことなどいろいろと不安になることがありませんか。そんなときに相談できる専門職として精神保健福祉士がいます。万成病院では、「生活支援相談室」に10名、「地域連携室」に4名（うち２名は生活支援相談室と兼務）の精神保健福祉士が配属されています。様々な相談に対して寄り添いながら、患者さまが主体的に判断し、自分自身で問題解決ができるようにサポートしています。

生活支援相談室は、主に入院中の患者さま・ご家族さまの相談に対応しています。相談内容は経済的な心配ごと、社会復帰に関すること、入院中の人権擁護に関することなど多岐にわたります。チーム医療の一員として他職種と連携

しながら、各種制度やサービス活用の提案、環境調整など問題解決のための支援を行なっています。

地域連携室は、地域と病院をつなぐ医療福祉の相談窓口です。受診や入院に関する相談から退院後、外来の相談窓口として、地域の医療機関や関係機関との連携を図り、患者さま、ご家族さまが医療や介護、リハビリや福祉といったサービスを安心して利用できるよう支援を行なっています。

なお、相談内容は守秘義務がありますので安心してご相談ください。

精神保健福祉士は相談援助の福祉専門職です。病気や障害があっても、住み慣れた地域でその人らしく自立した生活を送ることをめざして、患者さまをサポートします。今後も、地域の関係機関と協力しながら、さらなる支援体制を構築できるように努めていきたいと考えています。

からだにおいしい!!
健康レシピ

『春野菜のカレーうどん』

たけのこの効果…たけのこには、食物繊維が豊富に含まれており便通をよくし腸内の老廃物や動脈硬化の原因になるコレステロールなどを体外に排出させる働きがあるといわれています。また、高血圧予防に効果的だといわれているカリウムや、感情や神経機能の調節などに役立つとされているチロシンなども豊富に含まれています。

エネルギー約461kcal(1人分)　調理時間30分

【材料(2人分)】

うどん…2玉、豚肉…60g、エビ…60g、春キャベツ…60g、新玉ねぎ…80g、たけのこ…60g、スナップエンドウ…40g、白だし…大4、水…500cc、カレー粉…大2、みりん…大2、水溶き片栗粉(片栗粉…大1、水　大1)、花かつお…適量、刻みのり…適量

【作り方】

①材料は食べやすい大きさに切り、炒める。
②①に白だし、水、みりん、カレー粉を加え煮立たせる。
③②に水溶き片栗粉でとろみをつける。
④茹でたうどんに③をかける。お好みで刻みのり、花かつおをかける。

Let's Rehabilitation

ウォーキング

暖かい季節となり、外出がしやすくなってきました。そんな季節にはウォーキングを始めてみてはどうでしょうか?

ウォーキングは健康を維持し、増進することからもっとも基本的な運動と言われています。正しい方法をいくつか紹介します。

ウォーキングの正しい方法

【効果】

生活習慣病の改善、転倒予防、骨粗しょう症の予防、認知症やうつ病の予防

【目安】

中強度のスピードで1回20分程度

1日8000歩程度が理想

【正しい歩き方】

運動は習慣化することが大切です。

まずは目標や計画を立て、カレンダーに記録する等していきましょう。

仲間を作って一緒に歩くことで楽しく続けることもできます。「継続は力なり」です!将来に向けての健康作りを行っていきましょう♪

"地域交流カフェこだま" "杜の茶屋" 再開します!

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い去年3月「地域交流カフェこだま」「杜の茶屋」共に開催を中止せざるを得ない状況となりました。そして緊急事態宣言が解除された6月より再開し、再び感染が拡大する11月までの半年間。様々な感染対策を行いながら、参加者の皆様にもご協力を頂き実施して参りました。その際には外出や人と人の接触が制限されてしまう状況下で外に出ても行き場がなく「カフェが再開することを待っていた」とのお話を頂き、参加された方々のお顔やお話しぶりから必要とされている事を実感すると共に、集う場所の意義を再確認しました。そしてどのような状況下にあっても、認知症の方、家族、地域の人々、専門職が協力をしながらカフェを運営し、つながりを持ち、安心して暮らせる地域を目指す必要があると感じました。私達「こだまカフェ」「杜の茶屋」はこのような思いを持ちながら、4月より地域の皆様の安全を第一としながら、十分な感染予防対策を講じ、開催していくこととしました。ご理解ご協力の上、無理なくご参加頂きたいと思います。

network ねっとわーく

岡山リハビリテーションホーム

施設内紹介 ～リハビリ・活動風景～

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、早いもので1年が経過しました。当施設においても、院外活動やイベントの中止、面会の制限等、利用者の方々、ご家族の方々には大変ご迷惑をお掛けしている状況が続いています。高齢者へのワクチン接種も、当初の予定より遅れているのが現状で、もうしばらくは皆様に色々な面でご協力いただかなければならない状況が続くかと思われますので、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

しかし、利用者の方々は新型コロナウイルス感染症が落ち着き、以前のように院外に出かけられる日のため、元気にご家族の方々とお会いする日を楽しみに、リハビリや活動へ参加し頑張られています。今回の広報誌では、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、様々なリハビリや活動を日々行っている風景を一部ご紹介させていただきたいと思います。

▲作業療法士が個別に必要な訓練メニューや活動を考え、リハビリや作業を提供しています。

▲新型コロナウイルス感染症が流行する前に、皆さんが楽しんで参加されていた活動は「歌の会」でした。しかし、感染対策上やむを得ず現在は中止し、代わりに机上活動を増やし、塗り絵や貼り絵を楽しまれています。
机上活動は多くの方々によって、1つの作品を仕上げることもあるため、皆さんとても集中し取り組まれます。

◀ご家族の方から届いた手紙を、真剣に読まれています。

network ねっとわーく

多機能型事業所 ひまわり

就労継続支援B型事業所ひまわりでは、
厨房作業にてクッキーを製造しています。
今回は、商品の一部と厨房での
作業の様子を紹介いたします。

ALL 一袋100円

ラングドシャクッキー

プレーン・ココア・
ジンジャーはちみつ・ひまわり・エビ

ぱりっとした食感が特徴。
いつものクッキーとは違う
味覚を楽しめるクッキーです。

メレンゲクッキー

プレーン・抹茶

軽い食感と
口の中で溶けるとともに
甘さが広がるクッキーです。
冬季限定商品です。

ひまわりクッキー

さくっとした食感の中に
ひまわりの種がアクセント。
シンプルだけどクセになる
味わいのクッキーです。

心を込めて一つ一つ丁寧に作っています。

○主に万成病院内売店にて販売しています。
※病院へお越しの際は、マスクの着用、三密の回避等感染対策をお願いします。

○電話注文受付しています。お気軽に下記連絡先までご連絡ください。
※手作り商品ですので、ご注文が重なるとお届けが遅くなる可能性があります。余裕をもってご注文をお願いします。

多機能型事業所ひまわり
〒700-0071　岡山市北区谷万成1-6-1

グループホームひまわり・しらゆり
〒700-0071岡山市北区谷万成1-8-35

お問い合わせは TEL.(086)252-9890番

「多機能型事業所ひまわり」は利用者募集中です。見学等ご相談は上記迄お願いします。

network ねっとわーく

社会福祉法人 松風会
ケアハウス　サンライフ・カドタ

ヘルパーステーション・カドタが岡山市訪問介護インセンティブ事業表彰を受けました。

3月26日にヘルパーステーション・カドタが岡山市訪問介護インセンティブ事業表彰を受けました。

事業目的は訪問介護においてリハビリ専門職（PT・OT・ST）の知見を活用することにより、高齢者の身体活動の維持・改善を促し、高齢者の自立支援に繋げていくことを目的としています。事業内容は参加事業所にリハビリ専門職が派遣され、リハビリ専門職は事前に事業所から利用者情報を受け、ヘルパーと利用者宅に同行訪問し、アセスメントしてヘルパーに助言します。

概ね6か月後に再度訪問し状態像の変化を評価し、今後に繋げていきます。

今回、状態像の維持・改善に効果が見られたということで表彰されました。（上位10事業所）

（表彰状）

（ヘルパーステーションのスタッフ）

ケアハウス　サンライフ・カドタ 二人部屋（夫婦部屋）が空いてます。

募集しています！

（洋室）

（和室・ミニキッチン・洗面・浴室）

夫婦部屋　広さ：35㎡
和室：6帖、洋室：約11帖、ミニキッチン、浴室、トイレ、押し入れ（2）、洗面

（ベランダから外を望む北側）

〒703−8275　岡山市中区門田屋敷4−5−13
電話：086−273−1123
FAX：086−273−1314
URL：http://syoufuukai.jp
Mail:syoufuukai@mx52.tikine.jp

INFORMATION

地域交流カフェこだま

2021.4.17(土)　13:00～15:00

場所：こだまの杜　参加費：お茶代100円（菓子付）

<こだまからのお願い>

- 御来場時に検温、手指消毒、マスク着用をお願いします。
- また、最近、発熱や風邪等の症状があった方はご来場をお控えください。
- 今回はカフェのみの開催とし、ミニ講座は等は開催いたしません。
- ボランティア募集・送迎については中止とさせていただきます。

※お知らせ※

新型コロナウイルス感染症の状況次第では、
中止または延期の可能性があります。
何卒、ご理解とご了承賜りますようお願いいたします。

※開催当日の11時現在で岡山市に何らかの警報が出ている場合は中止になります。

お問い合わせ 086-252-2261
担当:万成病院　石丸・森安

主催:医療法人万成病院　後援:谷万成町内会・伊島学区連合町内会

来院された方へ
体温測定を実施しています

新型コロナウイルス拡大防止のため体温測定を実施しております。
体温が**37.0℃以上の方**の入館はお断りさせていただいております。
皆さまのご理解ご協力をお願い致します。

外来について

受付時間　午前　8:40～11:30　午後 13:00～16:00

※急患の場合は、この限りではありません。
※日曜・祝日は休診

診療時間　午前　9:00～12:00　午後 13:00～17:00

※午前の診察内容・終了時間により午後の診療開始時間が遅れる場合があります。
※外来受診に関しては一部除いて予約制ではございませんので、受付時間内に窓口へお越しください。

外来診療医

		月	火	水	木	金	土
午前	第1診察室	高橋	大森	末光	小林	清水	阿部
	第2診察室		藪野(予約制) 9:00~10:30	深尾			川端
午後	第1診察室	末光	加藤	高橋	小林	清水	阿部
	第2診察室			鳥越	住田	加藤	久山
	認知症専門外来						
歯科		小林直樹	小林直樹	小林直樹	小林直樹	小林直樹	小林直樹
		藤原	前川	山城	畑中	平井	三海
		内田		第3東			

アクセス

中鉄バス／谷万成停留所より徒歩1分　JR吉備線／三門駅より徒歩10分

TEL: 086-252-2261　FAX: 086-254-0800
〒700-0071 岡山市北区谷万成1-6-5
特定医療法人万成病院（岡山県指定精神病院）

【患者憲章（患者さまの人権について）】

患者さまの権利を掲げ、全職員の責任を自覚する。

患者さまは、人格を尊重された思いやりのある医療を受ける権利があります。
患者さまは、自分の治療に関する全ての情報を知る権利があります。
患者さまは、自分の病状をわかりやすく教えてもらう権利があります。
患者さまは、治療を拒否する権利があり、その結果を知る権利があります。
患者さまは、病院の医療サービスを可能な限り要求する権利があります。
患者さまは、医療費についての説明を受ける権利があります。
患者さまは、プライバシーを守られる権利があります。
患者さまは、セカンドオピニオンを受ける権利があります。

松風 2021 春号　万成病院 広報誌 No. 238
発行人／小林建太郎　編集人／広報誌編集委員会
発行所／特定医療法人 万成病院　岡山市北区谷万成1-6-5　TEL.086-252-2261　FAX.086-254-0800
発行日／2021年4月15日発行（年4回発行）
社会福祉法人 松風会　〒703-8275 岡山市中区門田屋敷4-5-13　TEL.086-273-1123　FAX.086-273-1314